

4部

冬期Ⅳ・Ⅴ
スクーリングのご案内

1 スクーリング受講申込み

p. 30～33の日程で冬期スクーリングⅣ・Ⅴを開講します。各科目 2～3 日間の集中講義形式で行います（遅刻・欠席不可）。受講にあたっては、巻末のハガキを使用して、期限までの申込みが必要です。はじめて受講される方は、『学習の手引き』8章を一読した上でお申込みください。

開講時期	申込締切・履修登録締切	納入依頼書 到着予定	受講料 納入期限	スクーリング 試験結果発送予定
冬期Ⅳ 2 / 4 (土)～ 2 / 12 (日)	1 / 12 (木)	1 / 19 (木) (※ 1 / 19までに届かない場合は 1 / 20に大至急ご連絡ください)	1 / 26 (木)	3 / 12 (月)
冬期Ⅴ 3 / 2 (金)～ 3 / 18 (日)	2 / 9 (木)	2 / 16 (木) (※ 2 / 16までに届かない場合は 2 / 17に大至急ご連絡ください)	2 / 23 (木)	4 / 18 (水)

1 スクーリング開講上のお知らせ

- (1) 仙台会場においては教室の変更の可能性があります。スクーリング当日は、学内の掲示にご注意ください。
- (2) ビデオ・スクーリングについては下記ページを参照し、ご了解いただいた上でお申込みください。

➔ 『学習の手引き』2011年版 p. 205, 2008補訂版 p. 151

- (3) 大学への市バス、JR 仙山線は通常ダイヤで運行しています。仙台市内・隣接市町村の交通事情が悪く、やむをえず自家用車をご利用いただく場合でも大学キャンパス内への駐車はできません。北山セブンイレブン付近と、大石屋サトー付近にTimesのコイン式駐車場がありますが（『試験・スクーリング 情報ブック2011』 p. 90参照）、台

数はきわめて限られています。なお、沿岸部在住者は『With』78号 p. 16もご参照ください。

2 スクーリングに関するご案内

以下のとおり『学習の手引き』の関連ページなどをご参照ください。

(1) 申込みにあたって

●申込み条件 → 2011年版 p. 195, 2008補訂版 p. 141

●申込(ハガキ記入)要領 → 2011年版 p. 195, 2008補訂版 p. 141

●受講科目の選択 → 2011年版 p. 193, 2008補訂版 p. 139

※同じ時間に開講の科目は、いずれか1つしか受講できません。同一日でも授業時間が重なっていない科目は同時に申込みできます。

※これまでに科目修了試験に合格した科目であっても、受講することはできます。試験に合格すれば、スクーリング単位が修得できます。

●受講許可証 → 2011年版 p. 196, 2008補訂版 p. 142

●スクーリング単位 → 2011年版 p. 194, 2008補訂版 p. 140

●受講料の納入 → 2011年版 p. 196, 2008補訂版 p. 142

●受講の取消・変更 → 2011年版 p. 196～198,
2008補訂版 p. 142～144

※震災・インフルエンザ関連を理由とする取消の場合は、返金手数料は特例で無料とさせていただきます。

※一つの受講期に複数の科目を申込み、そのうちの一部を取消する場合は納入依頼書発行前に限り、受講科目分のみの納入依頼書を発行します。「スクーリング受講科目取消確認書」を提出してください。

(2) スクーリング受講の準備と受講にあたって

- 宿泊の手配 → 2011年版 p. 198, 2008補訂版 p. 144

※『試験・スクーリング 情報ブック』5部をご参照ください。

- 学割の申請 → 2011年版 p. 198・232～235,
2008補訂版 p. 144・176～179

- 持ち物 → 2011年版 p. 199, 2008補訂版 p. 145

- 受講上の注意 → 2011年版 p. 199～200,
2008補訂版 p. 145～146

- スクーリング試験 → 2011年版 p. 200, 2008補訂版 p. 146

- 別レポート → 2011年版 p. 6, 2008補訂版 p. 4
『レポート課題集2011（1・2年次）』
p. 17～18

- 遅刻・欠席・早退 → 2011年版 p. 193, 2008補訂版 p. 139

※公共交通機関の延着を除き、スクーリング試験の受験は不可。ただし、震災特別配慮として、公共交通機関が完全復旧するまで、仙台会場におけるスクーリングの遅刻が認められる場合があります。ただし、6～8コマ科目の場合は1コマ以内、12コマ科目の場合は2コマ以内を原則とし、「特別対応理由書」（本冊子巻末）を提出していただきます。遅刻者は、電話などで事前連絡の上、来校時まず通信教育部事務室へご来室ください。なお、遅刻による補講や試験への配慮はできません。

- キャンパスマナー → 2011年版 p. 201～204,
2008補訂版 p. 147～150

●高速バスの利用・公共交通機関の延着について

- 2011年版 p. 20, 2008補訂版 p. 12

- インフルエンザ関連の注意 → 2011年版 p. 19～20,

2008補訂版 p. 11～12

●スクーリング会場 → 『試験・スクーリング 情報ブック2011』

p. 64～79・86～92・105～110

※仙台会場の教室は予定です。当日の掲示にご注意ください。なお、
マルチメディア教室は土足厳禁ですので、必要に応じてスリッパを
持参ください。

福島会場 A・O・Z（アオウゼ）

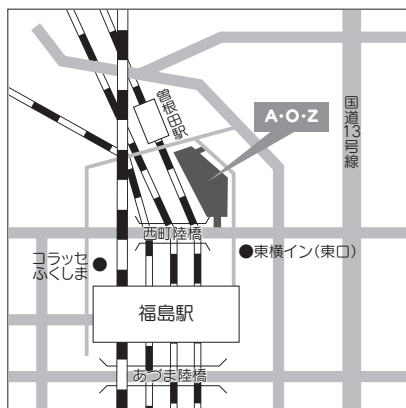
住 所 〒960-8051 福島市曾根田

町1-18（MAXふくしま4階）

電 話 024-573-7900（代表）

交通アクセス JR福島駅より徒歩7分
福島交通飯坂線曾根田駅より2
分

駐車場 有料駐車場あり（最初の2
時間無料。以降30分毎100円）



4
部

冬期Ⅳ・Ⅴ
スクーリングのご案内

2 冬期スクーリングⅣ 開講科目一覧

◆印＝平成20年度以前入学者を受講対象とするスクーリング

★印＝平成21年度以降入学者を受講対象とするスクーリング

◆★印＝全学生を受講対象とするスクーリング

1 年生以上配当科目

H24 2月10日(金)～12日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	障害者福祉論	阿部 正孝	2	12	10,000円
時間割	2/10 10:50～17:30 2/11 9:20～17:30 2/12 9:20～14:30				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

2 年生以上配当科目

H24 2月4日(土)・5日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	カウンセリング演習Ⅱ	萩原 豪人	1	8	7,000円
時間割	2/4 10:30～17:10 2/5 9:20～16:00				
会場	東北福祉大学 ステーションキャンパス館5階S500教室				

H24 2月11日(土)・12日(日) 仙台 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆	社会福祉援助技術論Ⅱ VTR	都築 光一	1	6	5,000円
時間割	2/11 10:50～17:30 2/12 10:00～12:50				
会場	東北福祉大学 1号館3階130教室				

※受講にあたっては、新しい教科書『社会調査の基礎 第2版』（社会福祉士養成講座5 中央法規出版）の持参が必要となります。お持ちでない方は、図書館での借用、書店や通信教育部からの購入などで、必ず事前にご準備ください。

H24 2月11日(土)・12日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	リハビリテーション論	関川 伸哉	1	6	5,000円
時間割	2/11 12:40~17:00 2/12 9:30~14:40				
会 場	東北福祉大学 1号館 2階122教室				

※『試験・スクーリング 情報ブック2011』より教室変更

H24 2月11日(土)・12日(日) 札幌 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆	社会福祉援助技術論Ⅱ VTR	都築 光一	1	6	5,000円
時間割	2/11 13:50~18:10 2/12 9:30~14:40				
会 場	かでる2・7 7階730研修室 ➡『情報ブック2011』p.65				

※受講にあたっては、新しい教科書『社会調査の基礎 第2版』（社会福祉士養成講座5 中央法規出版）の持参が必要となります。お持ちでない方は、図書館での借用、書店や通信教育部からの購入などで、必ず事前にご準備ください。

3年生以上配当科目

H24 2月11日(土)・12日(日) 仙台 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	社会調査の基礎 VTR	都築 光一	1	6	5,000円
時間割	2/11 10:50~17:30 2/12 10:00~12:50				
会 場	東北福祉大学 1号館 3階130教室				

※受講にあたっては、新しい教科書『社会調査の基礎 第2版』（社会福祉士養成講座5 中央法規出版）の持参が必要となります。お持ちでない方は、図書館での借用、書店や通信教育部からの購入などで、必ず事前にご準備ください。

H24 2月11日(土)・12日(日) 札幌 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	社会調査の基礎 VTR	都築 光一	1	6	5,000円
時間割	2/11 13:50~18:10 2/12 9:30~14:40				
会 場	かでる2・7 7階730研修室 ➡『情報ブック2011』p.65				

※受講にあたっては、新しい教科書『社会調査の基礎 第2版』（社会福祉士養成講座5 中央法規出版）の持参が必要となります。お持ちでない方は、図書館での借用、書店や通信教育部からの購入などで、必ず事前にご準備ください。

3 冬期スクーリングⅤ 開講科目一覧

1年生以上配当科目

H24 3月2日(金)～4日(日) 盛岡

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	法の基礎（日本国憲法を含む）	渡辺 信英 菅原 好秀	2	12	10,000円
時間割	3/2～4 10:00～16:40				
会場	アイーナ 8階会議室803 → 『情報ブック2011』 p.69				

H24 3月10日(土)・11日(日) 札幌

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	福祉と生活	八巻 幹夫	1	6	5,000円
時間割	3/10 12:40～17:00 3/11 9:30～14:40				
会場	かでる2・7 7階730研修室 → 『情報ブック2011』 p.65				

H24 3月17日(土)・18日(日)・20日(火) 郡山+福島 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	福祉社会学 VTR	赤塚 俊治	2	12	10,000円
時間割	3/17・18 9:30～17:00 3/20 13:20～17:40				
会場	郡山女子大学 62年館641講義室 → 『情報ブック2011』 p.73 (3/20は福島 A・O・Z 4階視聴覚室) → 本冊子 p.29				

※『試験・スクーリング 情報ブック2011』より追加開講です。

2年生以上配当科目

H24 3月3日(土)・4日(日) 仙台

受講条件あり

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	心理学研究法Ⅱ	木村 進・白井 秀明 中村 修・佐藤 俊人	1	6	10,000円
時間割	3/3 12:40～17:10 3/4 9:30～14:40				
会場	東北福祉大学 1号館3階130教室集合（131教室も使用） (3/4は3号館1階311・312教室)				

※受講条件『レポート課題集（1・2年次）』p.239参照

H24 3月10日(土)・11日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	カウンセリングⅡ	萩原 豪人	1	8	7,000円
時間割	3/10 10:30～17:10 3/11 9:20～16:00				
会 場	東北福祉大学 ステーションキャンパス館5階S500教室				

H24 3月17日(土)・18日(日) 札幌

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	人間関係論	高田奈緒美	1	8	7,000円
時間割	3/17 10:30～17:10 3/18 9:20～16:00				
会 場	かでの2・7 7階730研修室 ➡『情報ブック2011』p.65				

4 『レポート課題集』などに申込み案内のある科目

2/4～3/17の期間に開講されるもの。

2年生以上配当科目

◆★特講・社会福祉学10(スクール・ソーシャルワーク論)

川口 正義	3/3 10:30～17:10 3/4 9:20～16:00	仙台：東北福祉大学 マルチメディア教室
-------	-----------------------------------	------------------------

※特講科目のスクーリング申込みは不要です。1/6までに平成23年度の履修登録した方に1/16までにスクーリング受講料納入依頼書をお送りさせていただきます。2/10までに納入してください。期限までの納入者は2/20までに教科書を送付いたします。

◆社会福祉援助技術演習Ⅰ・★演習A

大橋 雅啓 芳賀 恭司	2/4 10:50～17:30 2/5 9:20～16:00	仙台：東北福祉大学 2号館3階16～18演習室
----------------	-----------------------------------	----------------------------

1単位めレポート（スクーリング事後課題） 提出締切2/24

3年生以上配当科目

★社会福祉援助技術実習指導A

三浦 剛	3 / 3 10:00～16:40	仙台：東北福祉大学 1号館2階121・122教室
佐々木裕彦	3 / 3 10:00～16:40	盛岡：岩手教育会館 第4会議室
小山 剛	3 / 4 10:00～16:40	新潟：新潟医療福祉カレッジ 2号館
竹之内章代	3 / 10 10:00～16:40	東京：プラザ平成 4階会議室2
渡辺 憲介	3 / 17 10:00～16:40	札幌：かでの2・7 3階330会議室
佐藤 博彦	3 / 17 10:00～16:40	仙台：東北福祉大学 2号館3階16～18演習室

課題2（課題ノート） 当日提出

4年生以上配当科目

★社会福祉援助技術演習C

三浦 剛	2 / 4 10:50～17:30 2 / 5 9:20～16:00	仙台：東北福祉大学 2号館3階231教室 ・16～18演習室
------	---------------------------------------	--------------------------------------

1・2単位めレポート（スクーリング事前課題） 提出締切12/22
3単位めレポート 提出締切1/10

◆★精神保健福祉援助実習（事後指導）

阿部 正孝	2 / 4 12:40～17:00	仙台：東北福祉大学 1号館2階121・122教室
八巻 幹夫	2 / 5 9:30～12:20	

課題3-②（実習事後レポート） 提出締切1/16
課題3-③（課題ノート） 当日提出

5 スクーリング講義概要

■冬期スクーリングⅣ

障害者福祉論

阿部 正孝

障害者の生活では、その援助に医療、保健、福祉、教育などの分野が包括的にかかわってきます。スクーリングの前半では、そのような領域の中で福祉的援助が有機的に実働するために修得すべき知識や考え方を、障害者の理解と援助に関する内容を中心に解説します。これをもとに、後半では、障害者福祉を実践していく上で必要な知識や技法、ならびにその実際を解説します。

カウンセリング演習Ⅱ

萩原 豪人

『レポート課題集2011(1・2年次)』p. 269～270をご参照ください。

リハビリテーション論

関川 伸哉

■スクーリングで学んでほしいこと

スクーリングでは、「リハビリテーションとは!？」といった基本的な部分から解説していきたいと思います。リハビリテーションは、あらゆる人々を対象とした広義の領域であり、福祉を学ぶ皆様方にとっても大変関連性の深い分野です。今回のスクーリングを通して、再度、「福祉とリハビリテーション」の双方の観点から考察してみてください。

■スクーリング講義内容

1. はじめに
2. リハビリテーションとは
3. リハビリテーションの語源
4. リハビリテーションの定義
5. リハビリテーションの対象
6. リハビリテーションの歴史
7. リハビリテーションの基本にあるもの
8. 障害者種別と社会保障制度
9. 各種リハビリテーションと過程

10. 障害者と高齢者のリハビリテーション

■スクーリング評価の基準

出席＋スクーリング試験。試験では、スクーリング時に話した内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

教科書『リハビリテーション論：関川 伸哉』を参考程度に使用します。
当日、必要資料を配布します。

■冬期スクーリングⅤ

法の基礎（日本国憲法を含む）

渡 辺 信 英
菅 原 好 秀

■スクーリングで学んでほしいこと

福祉の現場では発生する多様な価値観の衝突に対して、迅速かつ的確な判断能力が必要です。その的確な判断能力を身につけるためには、社会福祉専門職としての法学的知識がどのような場面で、どの程度の活用ができるかという素養が必要となります。

講義では社会福祉の対象となる市民に対しての単なる法学的知識を習得するにとどまらず、社会福祉サービスの対象の属性別（児童、高齢者、障害者など）にそれぞれの領域で専門職としてふさわしい法的思考能力を修得するために、日本国憲法の中核である「個人の尊重」の視点から判例の事例を踏まえて具体的に学んでいきます。

■スクーリングの講義内容

- 1) 日本国憲法の基本原理
- 2) 基本的人権
- 3) 統治機構
- 4) 地方自治
- 5) 民法の基本原理
- 6) 総則
- 7) 物権・債権
- 8) 成年後見制度の概要
- 9) 成年後見制の現状と課題
- 10) 更生保護制度の概要
- 11) 医療観察制度

12) 試験

■スクーリングの評価の基準

出席とスクーリング試験の総合評価

■スクーリング時の教科書

志田民吉編著『法学』第3版（建帛社）2007年　ただし、第3版でなくとも可

■スクーリング時の事前学習

事前に教科書を読んで分らないところと分るところをある程度、分類把握し、できれば渡辺信英著『更生保護制度』（南窓社）などで、社会福祉士・精神保健福祉士の国家試験問題の法学の問題をチェックしておいて下さい。

福祉と生活

八 卷 幹 夫

■スクーリングで学んでほしいこと

明治以降、私たちの生活は、生活共同体社会の弱体と個人の賃労働化に組み込まれるようになりました。これは、ひと本来の自由と自立を束縛しそのひとらしい生活（暮らし）を非人間化させることでもあると考えられます。しかし、ひとはこの環境の下で生き続けなければならないため、束縛や苦しみとの折り合いをつけるさまざまな対処をしている。これが生活の本質ではないかと考えます。

本科目の目的は、私たちが主体的な生活を考えるために、自らの生活を客観的に検証することにあります。いうまでもなく、私たちが学ぶ福祉課題はすべてが「生活」と直結しており、これらの視点を養う機会になればとも思っています。

■スクーリング講義内容

- 1) 生活とは、生活者とは、
- 2) 経済成長から見た生活変化
- 3) 食文化から見る生活変化
- 4) 家事労働、労働間の変化
- 5) 現代生活の特徴

■スクーリング評価の基準

スクーリング試験のみ（持込すべて可）試験では、課題に対する自身の考察を述べるようにしてください。

■スクーリング時の教科書

教科書「現代生活論（大学放送教育振興会発行）」を参考程度に使用します。

スクーリングでは、検査法に関する理解と調査法のデータ分析（心理統計）に関する理解を図ることを目的とします。講義内容の概要は以下のとおりです。

検査法について（2コマ＝担当 木村 進ほか）

- ①心理検査法とは 検査法実施上の留意点
- ②知能検査（ウエクスラー系・ビネー系）の概要と留意点
- ③発達検査の概要と留意点
- ④性格検査（Y-G性格検査など質問紙法，ロールシャッハテスト・TATなど投影（映）法，作業検査法）の概要と留意点

心理統計とデータ分析について（4コマ＝担当 白井秀明ほか）

- ①心理統計学の基礎についての講義（仮説演繹法，実験的研究と相関的研究，心理統計がなぜ必要か，サンプリングと剰余変数の統制，統計的仮説検定の流れなど）

- ②統計処理（有意差検定，相関分析等）についての講義（解説）と演習

カイ二乗検定やt検定，相関分析といった基本的な検定法・データ分析法についての講義を行います。その中で，統計的仮説検定の一連の流れや各検定法・分析法について，さらには，結果のまとめ方などについてより実践的な理解を目指すために，パソコンの統計処理ソフトを用いた実際のデータ分析も行っていきます。具体的には，ある仮説を確かめるために計画された架空の調査研究を紹介し，その調査によって得られた架空のデータをお渡しします。そのデータに対して，実際に統計処理ソフトSPSSを使って「カイ二乗検定」「t検定」「相関分析（無相関検定）」を行います。そして，その分析結果に基づいて仮説が支持されたかどうかの判断をする，という練習をしていただきます。

この科目の1単位めのレポートは，スクーリング期間中または3月14日必着で提出することが求められます。受講生は『レポート課題集（1・2年次）』p. 238～242，ならびに申込者に事前に送付される講義資料をよく読んでください。

さらに，スクーリング事前学習として『レポート課題集（1・2年次）』p. 239 1単位めレポート（課題1）「要約レポート」が課されています。「要約レポート」はスクーリング初日に必ず持参してください（郵送しないこと）。

この科目の2単位めのレポートは，スクーリング受講後ならばいつでも提出できます。

●受講条件

スクーリング申込締切日（2月9日）までに福祉心理学科専門必修科目・選択科目A群の科目から7科目分のレポート（4単位科目は4課題などその科目の全てのレポート）を提出していること（心理学実験を含めても可・提出していれば不合格や未採点のものがあっても可。S科目はレポートがないので7科目に含められない）。くわしくは、『レポート課題集（1・2年次）』p.239参照のこと。

カウンセリングⅡ

中村 裕子
萩原 豪人

『レポート課題集2011（1・2年次）』p.267をご参照ください。

人間関係論

高田 奈緒美

『レポート課題集2011（1・2年次）』p.273参照。

社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験の方へ

1月末の社会福祉士・精神保健福祉士国家試験まであと1カ月半。直前の勉強法として、個人的な考えをあげてみました。あきらめずご努力を！

●直前1カ月半の試験勉強

- (1) 暗記することを嫌がらないでください。私たちは、生まれた時からコトバをはじめ、さまざまなことを記憶して生きてきています。記憶は人間にとって大切なものです。試験前は、これまでの復習として今ある知識と関連付けをしながら、ひとつでも多くのことをそで言えるよう覚えてみてください。
- (2) 不安を感じている時間を安心して替えるために、過去問や模擬問題など、どんどん問題を解いてみましょう。解けない問題があったら、関連する解説を読んでいきましょう。問題集の解説だけでなく、教科書に戻ってくわしい説明を読むのも効果的です。教科書を一から読む時間はないので、問題を解くことを通して、関連する知識を増やしていくのはどうでしょうか。
- (3) 弱点科目も一通り勉強してください。ご存知のとおり、1科目でも0点をとると、たとえ合格点を上回っていても不合格になります。
- (4) 仕事の昼休みなど短い時間は、新しいことを覚えるのではなく、要点集を読んで、知識の確認にあてるとよいのではないのでしょうか。
- (5) 集中できないときは、気分転換か睡眠を！

●当日、試験会場で

- (1) 試験でわからない問題が出てきたらとばしてください！ 得意な科目や取り組みやすい問題を先に着実に解答するといいですよ。満点をとらなくても合格できますから、難しいと思われる問題は、しるしを付けて後回しに！ その際、解答欄をまちがえないようにしてください。
- (2) 問題だけでなく、選択肢の文章もよく読んでください。「正しいもの」を選ぶ際に、選択肢の文章のなかから誤っているものを見つけて、残ったものを正解として選んでみるなど、消去法で解答できる問題も多いはず。あまり迷う場合はとりあえず1つに決めて、時間が余ったときに再度見直しを！
- (3) 試験当日はまわりの雰囲気もあり緊張するとは思いますが、これまで勉強してきた自分に自信を持って、「できるはず」「満点でなくてもいいんだから」と思って問題に取り組んでください。深呼吸して落ち着いて試験問題を見れば、解ける問題は多いはずです。 (通信教育部実習係)

●参考図書 柴田孝之『試験勉強の技術』ダイヤモンド社

山鳥 重『「わかる」とはどういうことか』ちくま新書